



# 冬休みのすいせん図書（1・2年）



令和4年12月 杉教研学校図書館部

ふゆやすみにおすすめの本をしょうかいします。ぜひよんでみてください。

## 『ゆきのようせい』

松田 奈那子

岩崎書店

ゆきむしは、きた日本で見られる虫。白くてゆっくり雪がまうようにとぶ。

みんなからすこしおくれたゆきむし。ふゆをしらせに森の中にいっても「もうしている。」といわれてしまう。

でも、町にいくと子どもたちが…。

## 『たんてい くまたろう』

さかまき ゆか

あかね書房

ぬいぐるみのくまたろうが、たんていやをはじめた。

そこに、なぞのはこをもってやってきたのは、ぬいぐるみのうさぎ。

くまたろうといっしょに、なぞをとくと…。

## 『みてみて！クオッカ』

なかの ひろみ

ほるぷ出版

みなさんは“クオッカ”というどうぶつを知っていますか。ぷっくりほっぺをした、もふもふのちいさなどうぶつです。「せかいいちしあわせなどうぶつ」といわれるくらいすてきなえがおのクオッカ。そのひみつ、この本で見えてみて！

## 『ようかい村のようかいばあちゃん』

もがみ いっぺい

新日本出版社

お正月、すみれちゃんは山おくのようかいばあちゃんの家にあそびにきました。ばあちゃんの家前の坂でいっしょにそりにのり、いろりでおしるこをたべて、夜には雪ん子に会って、冬の山奥のようかい村に行ってみたくなりますよ。

## 『からっぽになった

### キャンディのはこのおはなし』

大久保 雨咲

小峰書店

おかしやさんからキャンディのはことしてそらくんのいえにやってきたはこは、だんだんキャンディがなくなり、ついにからっぽに。ひとりぼっちになってしまったとしんぱいするはこ。でもそのあとすてきなであいがあって…。はこをさがしたくなりますよ。

## 『シミちゃん』

吉野 万理子

くもん出版

でかけるお母さんがマスクをつけようとしたとき、ほっぺからシミがにげだします。これは大へんとマーくんはシミちゃんをおいかけでいきます。犬のガンコのしっぽにくっついたり、こうえんにいたり、はたしてつかまえることができるのでしょうか。シミちゃんのぼうけんのはじまりです。

## その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
大ピンチずかん	鈴木 のりたけ	小学館
なかよくなれるかな	今井 福子	文研出版
けんだましょうぶ	にしひら あかね	福音館書店
ちいさなこえがみらいをかえる！	アンドレア・ベイティー	絵本塾出版
スーツケース	クリス・ネイラー バレステロス	化学同人
どうしよう	浜田 桂子	理論社
マイロのスケッチブック	マット・デ・ラ・ペーニャ	鈴木出版
あそぼうクマクマ なにをしているのかな？森のどうぶつたち	レイチェル・ピアシー	河出書房新社
ヤングさんのオーケストラ	なかえ よしを	ポプラ社
ちいさなおじさんとおおきな犬	パールブロー・リンドグレン	あすなろ書房

